

第20回 全国街路事業 コンクール応募資料

平成20年2月

応募者名:高知県 宿毛市 建設課

事業の名称:宿毛都市計画道路事業片島線

実施都市名:宿毛市

事業の目的

本線は住宅密集地である大島、片島地区の交通状況を改善し、既成市街地から新市街地(土地区画整理事業駅前地区及び駅東地区)を東西に横断する市道桜町藻津線へのアクセスを向上させる重要な幹線道路であり、道路の拡幅、歩道の新設を行うことで安全で快適な交通環境を形成する。

事業概要

事業名:宿毛都市計画道路事業片島線

路線名:片島線

事業箇所:宿毛市高砂5389番2地先
～宿毛市片島234番1地先

事業延長:0.8km

幅員:17.0m(2車線)

総事業費:約14億円

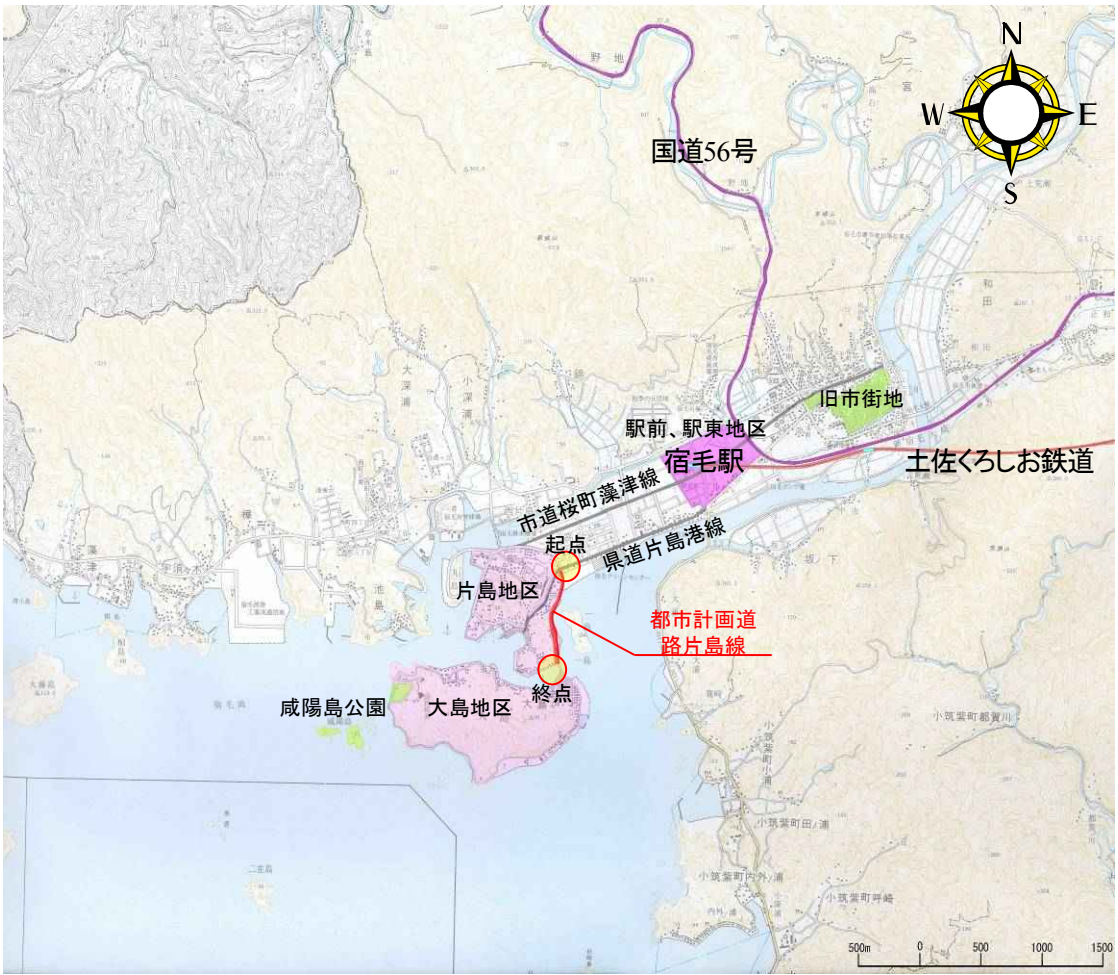
事業期間:平成11年～平成18年

宿毛市は、高知県西端に位置し、県都高知市から約130kmに位置する人口約24,000人の都市である。

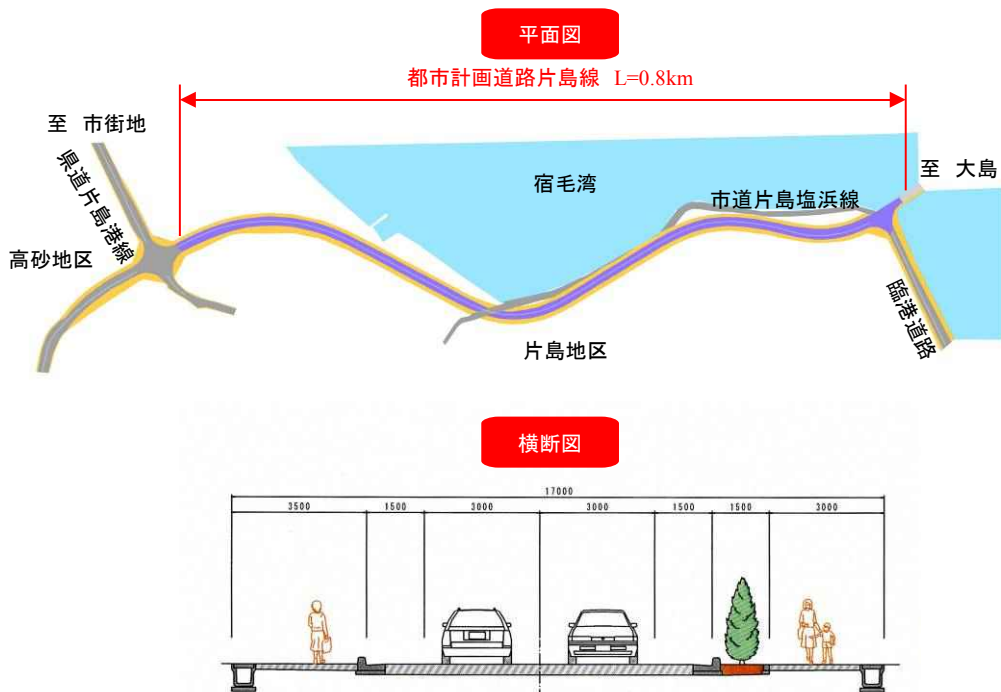
本路線は、重要港湾宿毛湾港の片島地区、大島地区と宿毛駅を中心とした商業機能が集積する新市街地、文教施設が集まる旧市街地を結ぶ市道桜町藻津線、県道片島港線にアクセスする幹線道路で、港湾計画においても港湾区域と国道56号を結ぶ重要路線として位置付けられている。

また、都市計画マスタープランにおいても、だるま夕日で有名な咸陽島公園がある大島地区へのアクセス向上をまちづくりの課題としており、当該路線の整備により、安全で快適な交通環境を形成し、沿道の土地利用増進に寄与することでまちづくりを支援する。

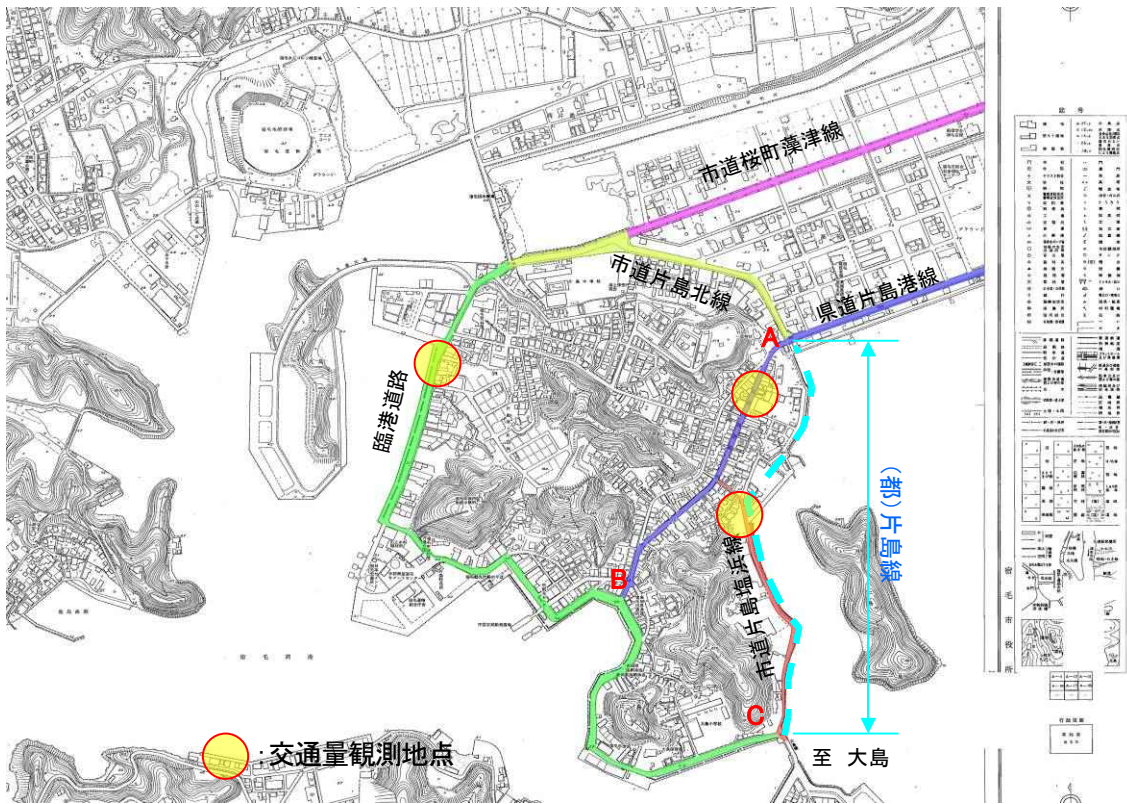
事業位置図



全体図(平面図・横断図)



都市計画道路の整備効果アピール資料



○事業概要

事業名:宿毛都市計画道路事業片島線
 路線名:片島線
 事業箇所:宿毛市高砂5389番2地先
 ~宿毛市片島234番1
 事業延長:0.8Km
 幅員:17m(2車線)
 総事業費:約14億円
 事業期間:H10~H18年度

○交通量調査結果

供用前 平成17年11月29日
 供用後 平成19年12月5日
 ①都市計画道路片島線
 交通量 0台/12h→2,019台/12h
 ②県道片島港線
 交通量 4,108台/12h→2,159台/12h
 ③市道片島塩浜線
 交通量 1,199台/12h→133台/12h
 ④臨港道路
 交通量 1,974台/12h→1,410台/12h

「整備効果」

- 県道片島港線交通量
約50% 減少
- 旅行時間の短縮
ABCリンク→ACリンク 1.2分 短縮
- 渋滞損失時間の削減
整備なし時と比較 36,525人・時間/年 削減
- CO2排出量の削減
整備なし時と比較 160t/年 削減
- 歩道の整備により歩行者の安全性を
向上させた。



事業前:H16.9



事業後:H19.12

事業前写真

平成16年9月撮影



事業前写真2

平成16年9月撮影



事業前写真3

平成16年9月撮影



事業前写真4

平成16年9月撮影



事業後写真

平成19年12月撮影



事業後写真2

平成20年2月撮影



事業後写真3

平成20年2月撮影



事業後写真4

平成20年2月撮影

